

工事が完了し
生まれ変わったあそしあ女子棟

旧



女性棟フロアー



新



旧



女性棟内



新



写真はあそしあ大規模修繕の一部です。

広報

こほりかい

新春

号

○発行／湖北会 広報室(法人本部)
○住所／滋賀県長浜市富田町431番地5

○発行者／北野 憲一
○発行日／令和4年1月20日

年頭のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。
一昨年来、新型コロナウイルス感染症が蔓延し、感染予防はもとより、Withコロナ、Afterコロナの新たな生活様式、それに伴う利用者ニーズ変化に対応した支援の在り方が求められております。1日も早い終息をと願っておりますが、この状況は今後しばらく続くものとおもわれます。



当法人としましては、感染予防対策の取り組みを今まで以上に徹底してまいります。また、コロナ禍における利用者支援については、ここ2年の実践を基に、「その人らしく、地域で働きたい、暮らしたい、楽しみたい」という法人経営の原点に沿って、利用者一人ひとりのニーズに即した支援を職員一丸となって努めてまいります。この支援の基礎となります、人材確保と人材育成については一層強化を図ってまいります。併せて、職員個々のさらなる専門性の向上を目指した取り組みを行ってまいります。

また、社会福祉法人には、地域共生社会の実現のため、様々な機関・団体等との連携・協働をすることにより、地域に根差した役割を果たしていくことが求められております。当法人としましても、地域から頼りにされ、信頼される法人となるよう、「地域が必要とするサービスを提供する。」という法人設立の原点に立ち、地域からどのような役割が求められており、それを着実に実行していくためには、どのようなことが必要なのかを明確にし、地域に発信する年にする所存です。

最後に、旧年中のご厚情にあらためて深く感謝申し上げますとともに、本年も変わらぬご指導、ご鞭撻をお願いし、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。

2022年(令和4年)正月
社会福祉法人 湖北会
理事長 北野 憲一
役職員一同

あそしあ 大規模修繕

昨年9月から工事が開始され、3月20日完成を目指し、ほぼ順調にすすんでおり、12月末で全体の60%が終了しました。現在までの工事で完了した箇所は、女性居住棟、厨房、女性浴室、作業棟、男性居住棟を除く外壁・屋根の補修・塗装です。

工事中、女性利用者はデイルームで仮住まいしていただき、11月末から新しくきれいになった居室で生活していただいています。全室個室になったこと、居間を2つに分けたことで、以前に比べゆったりと生活されているように思います。

入れ替わりで男性利用者が2月下旬まで仮住まいで生活していただいています。もう少しの間、不自由な生活が続きますがご了解ください。



▲廊下
壁紙から塗装に変更



▲作業棟
床の張替え、壁紙から塗装に変更



厨房▶
湿式から乾式に変更／厨房機器の一部新調／厨房内天井を造作

いぶきやま

やきいもパーティー

11月19日(金)にいぶきやまの畑でとれたサツマイモをやきいもにして「いもパーティー」を行いました。やきいもに生クリームなどをトッピングして皆さんでいただきました。久々のイベントで皆さんとても楽しそうに参加されていました。



忘年会

12月17日(金)にいぶきやま忘年会を行ないました。スノードーム作りと豆乳ドーナツのおやつを楽しんでいただきました。おやつの豆乳ドーナツは「なかや」さんに移動販売に来ていただきました。みなさん店員さんから受け取って、笑顔で食べておられました。



ワークスさかた

地域の皆さまありがとうございます。

地域の皆さまよりあたたかい、お気持ちをいただきました。

- 米原中学校さまより葉ボタンをいただきました。
例年3年生が体験に来られていますが、今年はコロナ禍で体験ができないとのことで、葉ボタンを届けにきていただきました。来年度は、体験にこられることを願っています。
- 米原赤十字奉仕団さまから、クリスマスプレゼントをいただきました。
例年交流会を企画していただいていたのですが、コロナ禍ということで何かできないかと考えてくださり、うれしい限りです。
地域とのつながりを大切に今後も活動していきたいと思ひます。



ふくらの森

ダイロン福祉財団助成事業報告

この度、公益財団法人ダイロン福祉財団様より助成をいただき、リフト付送迎車を購入致しました。ふくらの森では、登録後10年を過ぎ、走行距離の長い車両が増え修理頻度も多くなっていましたので、新車に乗換えることができ、利用者様に安心して乗車していただいています。今後も安心・安全な運行に努め大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



シリーズ おすすめスポット vol.22

『きゃんせの森』

今回、おすすめするのは、米原市内伊吹高校の南側にある公園「きゃんせの森」です。園内には、コナラ・クヌギ・ケヤキなどの落葉広葉樹やスギ・ヒノキの針葉樹があり、



樹木観察や森林浴が楽しめます。そして、今回、みなさんにお勧めしたいのが、春先に満開になる濃いピンクの枝垂れ八重桜です。園内の小高い丘にたくさんの桜があり、満開になった枝垂れ八重桜は見事です。雪が解けたら、ぜひ、みなさんに見ていただきたいです。

編集後記

あけましておめでとございます。
この年末年始は、全国的に(日本列島は)大雪に見舞われ、地域によっては物流が滞り、スーパーが品薄状態になったり、鉄道ダイヤにも大きな影響が出ました。

特に都市部では、交通事故や転倒事故が相次ぎ、その映像をニュースでたくさん目にしました。

そこで、「冬道での滑らないようにする歩き方のポイント」が発信されていました。

- 小さな歩幅で歩く
 - 靴の裏全体をつけて歩く
 - 急がずに焦らずに余裕を持って歩く
 - 急がずに焦らずに余裕を持って歩く
 - 急がずに焦らずに余裕を持って歩く
 - 急がずに焦らずに余裕を持って歩く
- などなど。都市部ではこの程度の注意ですが、積雪地帯では注意の度合いが違いますよね。

転ばぬ先の杖。万が一のため十分な準備をしておくことが大事ですね。

編集委員 服部

